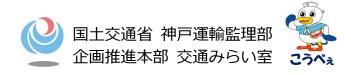
# NEWS RELEASE 令和6年1月5日資料配付



# 今年も開催!第11回交通環境教育プログラム~港頭地区の倉庫に求められる防災機能とは~

神戸運輸監理部では、物流分野における環境問題に関心を持ってもらうことを目的に、神戸大学の学生を対象として「第 11 回交通環境教育プログラム」を開催します。

- ○本プログラムは、物流事業者による講演、施設見学、学生によるワークショップ、の 3本立てとなっています。
- ○今回見学する「L-6 300 倉庫」は、平成 30 年台風 21 号の被災経験を経て、"災害に強い倉庫"を目指して設計されました。
- ○本倉庫における防災対策を理解するとともに、倉庫が社会インフラとしての役割を果たすために、更に必要な防災機能について考えます。

日時: 令和6年1月12日(金) 13時00分~16時00分

場所:株式会社住友倉庫 L-6 300 倉庫

(神戸市中央区港島7丁目14番3)

主催:国土交通省神戸運輸監理部、神戸大学大学院海事科学研究科

協力:株式会社住友倉庫

\*交通環境教育プログラムは、神戸運輸監理部と神戸大学大学院海事科学研究科が 連携し、平成 24 年から実施しているものです。

### 台風 21 号による被害



#### 令和4年度開催時のようす





# 配布先

神戸海運記者クラブ 兵庫県政記者クラブ

# 問い合わせ先

神戸運輸監理部 企画推進本部 交通みらい室

担当: 加藤、河野

電話: 078-321-3145 (直通)

